

下田・稲生沢小 稚アユ放流

下田市の稲生沢小の2年生22人は9日、同校近くの稲生沢川で稚アユの放流を体験した。アユ釣りの解禁日（6月1日）前の恒例行事で、生命や環境保全の重要性に理解を深めた。稲生沢川漁協の組合員11人の手ほどきを受け、30キロ約3000匹を伊豆急行蓮台寺駅近くの河川中流に放った。稚アユが跳ね回るバケツを手にした児童たちは「元気でピチピチしてる！」と驚きの声を上げると、「元気でいってらっしゃい」と呼びかけて放流した。2年生の佐藤龍ノ介さんは「魚たちが元気でいられるように川をきれいにしたい」と稚アユを見送った。



稚アユを放流する児童
＝下田市の稲生沢川

組合長の小川憲治さん(73)は「アユを見たことがない子どもも少なくない。この機会に生態系についても知ってもらいたい」と話した。
(2025年5月10日付)

①写真の児童たちが川に放流した稚アユは約何匹ですか。
約（ ）匹

②放流する稚アユはバケツの中ではどのような様子でしたか。
（ ）

③記事の見出しの□には、放流する稚アユにかける言葉が入ります。あなたなら、どんな言葉を入れますか。
（ ）

④稚アユの放流を体験した児童たちはどんな気持ちになったと思いますか。30字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

				5					10					15
				20					25					30

【学習のポイント】

※対象は小学校～中学校／生活、国語、理科、社会、総合

「 」の中の言葉に注目！ その言葉を 中心に記事を読み、記事が伝えたい内容をつかもう。

静岡新聞

しずおか しんぶん

ワークシート



しも だ いの う ざわ しょう ち ほう りゅう

下田・稲生沢小 稚アユ放流

下田市の稲生沢小の2年生22人は9日、同校近くの稲生沢川で稚アユの放流を体験した。アユ釣りの解禁日(6月1日)前の恒例行事で、生命や環境保全の重要性に理解を深めた。稲生沢川漁協の組合員11人の手ほどきを受け、30キロ約3000匹を伊豆急行蓮台寺駅近くの河川中流に放った。稚アユが跳ね回るバケツを手にした児童たちは「元気でピチピチしてる!」と驚きの声を上げると、「元気でいってらっしゃい」と呼びかけて放流した。

2年生の佐藤龍ノ介さんは「魚たちが元気でいられるように川をきれいにしたい」と稚アユを見送った。

ち ほう りゅう じ どう
稚アユを放流する児童
=下田市の稲生沢川

くみあいちょう
組合長の小川憲治さん(73)は「アユを見たことがない子どもも少くない。この機会に生態系についても知ってもらいたい」と話した。
(2025年5月10日付)

- ①写真の児童たちが川に放流した稚アユは約何匹ですか。
約()匹
- ②放流する稚アユはバケツの中ではどのような様子でしたか。
()
- ③記事の見出しの□には、放流する稚アユにかける言葉が入ります。あなたなら、どんな言葉を入れますか。
()
- ④稚アユの放流を体験した児童たちはどんな気持ちになったと思いますか。30字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

				5					10					15
				20					25					30

がくしゅう

【学習のポイント】

※対象は小学校～中学校／生活、国語、理科、社会、総合

「 」の中の言葉に注目! その言葉を 中心に記事を読み、記事が伝えたい内容をつかもう。

かい どう れい

＜解答例＞

- ①3000
- ②(例) 元気でピチピチしている。
(バケツの中で) 跳ね回っている。 など
- ③(例) 元気でいってらっしゃい
また戻ってきてね など
- ④(例) 魚たちが元気でいられるように川をきれいにしたいな。(25字)
今までアユを見たことがなかったので、もっと

知りたくなった。(29字)
地元の川や生き物について関心を持つことは大切だなあ。(26字) など

かい せつ

＜解説＞

- ①本文7行目にあるね。約3000匹で30キロだと1匹は何グラムくらいになるかな?
- ②本文9～11行目を読み取ろう。写真からも分かるかな?
- ③写真の児童の表情や本文11～16行目などを

参考に、見出しになりそうな短い言葉を考えよう。

④写真や本文中の「 」の中の言葉には、ヒントがたくさんあるよ。その言葉を参考にしたり、使ったりして答えよう。自分が稚アユを放流している様子を想像してみるといいね。

さくもんしゃ しずおか しんぶん
作問者は静岡新聞NIEコーディネーター・
矢沢 和宏



もっとやってみよう!と思ったら、「静岡新聞NIEワークシート」を検索してね。